

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャレンジアカデミー花北		
○保護者評価実施期間	令和 7年 12月 25日		～ 令和 8年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24名	(回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	令和 7年 12月 25日		～ 令和 8年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広いスペースで身体を動かせる。遊具が充実している。	時間を決めて身体を動かす機会を作っている。また他者と一緒に遊ぶ事で健康的かつ社会性が養われるよう工夫している。	
2	集団生活の場として、メリハリを付けている。	遊びの時間・食事やおやつ時間・宿題に取り組む時間等、生活における切り替えがスムーズにできるよう工夫している。	時計や取り組み内容を視覚化して、よりスムーズに切り替えられるように取り組んでいきたい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ケア会議や申し送り等の情報共有が一部の職員のみになってしまう事。	勤務時間が合わない事や担当業務により、打合せをする時間がなかなか合わせる事ができていない。	共有方法について見直し、直接的な情報共有以外の方法を導入していく。
2	他の関係機関との連携が少ない。	学校・相談支援事業所・他の福祉事業所との連絡を取り合う機会が少なく、支援の統一性が取れていない。	特に、他事業所と併用をしている利用者について支援方法などを共有していきたい。
3			